

別紙

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

カイハラ産業株式会社 三和工場

(2) 事業所の所在地

広島県 神石郡 神石高原町 上 1333-1

(3) 業種

綿・スフ織物業

2 計画の期間

本計画の期間は、平成23（2011）年度を基準年度とし、平成24（2012）年度から平成28（2016）年度までの5年間とする

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO₂)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度実排出量(a)	目標年度 上段：見込量(b) 下段：削減率(c)	計画期間の実績 (上段：実排出量(d)，下段：削減量の対基準年度比(e))				
	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度
エネルギー 起源CO ₂							
非エネルギー 起源CO ₂							
メタン							
一酸化二窒素							
フロン類							
温室効果ガス 実排出量総計							
温室効果ガス みなし排出量							
実績に対する 自己評価							

※ 削減率(c) = ((b) - (a)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：百万m²64.9116279

温室効果ガスの種類	基準年度の実績(a)	目標年度 上段：目標(b) 下段：削減率(c)	計画期間の実績 (上段：原単位実績(d)，下段：削減量の対基準年度比(e))				
	平成23年度	平成28年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成 年度
エネルギー 起源CO ₂	218.4	207.4 5.0	205.4 5.9	292.1 -33.8	272.5 -24.8	251.3 -15.1	
非エネルギー 起源CO ₂							
メタン							
一酸化二窒素							
フロン類							
温室効果ガス 総排出量	218.4	207.4 5.0	205.4 5.9	292.1 -33.8	272.5 -24.8	251.3 -15.1	
エネルギー消費 原単位 (原油換 算k1)	105.8	100.6 5.0	97.7 7.7	100.2 5.4	95.5 9.8	89.5 15.4	
実績に対する 自己評価	エネルギー起源CO ₂ は原単位ベース年15.1%の増加 未達 電力排出係数は基準年度0.502t-CO ₂ /kWhから0.706t-CO ₂ /kWh (中電の実排出) に変更						

※ 削減率(c) = ((b) - (a)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	燃料使用量の削減	・ボイラの燃料転換率を1%削減	<ul style="list-style-type: none"> ・ブロー率の低減 ・負荷率改善 ・給水配管の保温による給水温度の低下防止 ・ドレン回収率の向上による給水温度の上昇
		・ボイラ効率を1%向上	<ul style="list-style-type: none"> ・ボイラの保温の徹底化 ・空気比の適正化
2	エネルギー原単位	・エネルギー原単位を5%削減	<ul style="list-style-type: none"> ・空調最適運転管理 ・エア圧力低減 ・エア漏れの計測及び修繕 ・電動機制御の適正化, インバータ化 ・HID照明、蛍光灯照明のLED照明への変更
3			
4			

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1		
2		
3		

○ その他の取組み

	項目	数値目標	具体的な取組み
	廃棄物排出削減	・コピー用紙5%削減	<ul style="list-style-type: none"> ・コピー用紙裏面再利用 ・プロジェクタの使用で資料の削減
	リサイクル率向上	・廃棄物リサイクル率5%向上	<ul style="list-style-type: none"> ・残糸のリサイクルを実施 ・新規リサイクル業者の調査・開拓
	清掃奉仕	・1回/年以上目標	<ul style="list-style-type: none"> ・工場周辺の清掃奉仕

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。